



やる気UP通信



新喜多中学校 学習部

平成31年度 4月号

新年度が始まり1週間ですね。新しいクラス。新しい友達。新しい先生。新たな気持ちで、授業や活動、クラブに取り組もうとしている人が多いのではないのでしょうか。いまの新しい気持ち・目標＝「初心」を大切に、この1年間を大切に駆け抜けてくださいね。

さて、新喜多中学校の学習部から、月に1回程度「やる気UP通信」を出していきます。勉強のコツやテクニック、試験の予定、中学校で行っている学力向上の取組みなどをお知らせしていきます。

学問のすすめ



自主学習の例も載っています！
ぜひ参考にしてくださいね☆

「学問のすすめ」という、みなさんがこれから学習していくための心得や、教科ごとに学習のポイントが書かれたもの、自主学習をする上でのアドバイスなどを掲載している冊子を、家庭訪問で保護者の方に配布します。家庭での勉強の仕方がわからないという人も、中にはいるかもしれません。とても参考になりますので、みなさんもよく確認して、自分自身の学習に活用してください。

自主学習について

学校で新しいことを勉強しても、やりっ放しではせっかく覚えたことをすぐ忘れてしまいます。その後、家庭学習で復習してこそ意味があるのです。毎日の少しずつの積み重ねが成長のカギです！コツコツ勉強し、確実に自分のものにしてください！

◎自主学習の方法

授業のノートを書いたり、問題集を解いたり、自分でノートやプリントをまとめ直したり、色んな方法があります。漢字学習や単語練習もOK、学習したプリントを貼ってもOKです。テスト前に見ればテスト対策になるようきれいにまとめるなど、ただこなすだけではなく、より活用できるように、工夫して自分だけの自分しかできないものをつくりましょう。職員室にあれば、家庭学習用のシートを渡します。家庭で学習用のノートを用意するのもおすすめです。始めるのは今！！！！！！

◎復習のすすめ

間違えたところやわからなかったところを復習することは飛躍的に力をつけるチャンスです。必ず復習をし、自分のものとしましょう。弱点ノートをつくって、間違えたところや苦手なところだけをまとめるという方法もオススメです。自分の弱点が、すべて1冊のノートにまとまっているので、いつでもどこでも復習することができます。復習の仕方としては、とても効果的です。授業でも学習したことを家庭で復習することで、知識の定着につながっていきます。学習したことを思い出したり、お家の人に話したりするだけでも効果があります。その中で「あれ？なんだっけ」となったところを教科書で確認してみましょう。少しずつでいいので復習の習慣を身につけましょう。

お知らせ！

- 4月18日（木）に3年生を対象に全国学力・学習状況調査を実施します。
教科は、国語・数学・英語（聞くこと 読むこと 書くこと）・アンケート・英語（話すこと）です。
- 今後発行される「やる気UP通信」に、「学問のすすめ」を少しずつ掲載していきます。
ぜひ活用してください。

学習の基本

☆授業を大切にす。

- ・その教科に必要な知識や技術だけでなく、学習のヒントやテスト対策、生きていく中で必要な事柄も詰まっている。

☆毎日の予習・復習をする。

- ・何事も毎日の積み重ねが大事。日々の行動が結果につながる。

☆「繰り返し」を嫌がらない。

- ・反復練習こそ力を付けるための必要条件。真剣にやった回数だけ実力がつく。

☆分からないところがあれば、すぐに質問する。

- ・分からないことを分からないまま放っておくことが、勉強嫌いになっていく原因の一つ。すぐに“手当て”をすることが大切。

☆規則正しい生活をする。

- ・寝不足、栄養不足では脳や体は十分に働かない。睡眠時間や食事をしっかりとることが大切。

※ 「学問のすすめ」より

授業、予習・復習、繰り返し、質問、規則正しい生活…。

今回「学問のすすめ」より抜粋した学習の基本の5つの事は、当たり前のようなことから、努力しなければできないようなことまで様々ですが…

「日々の努力の積み重ねが、実力につながる」

ということには変わりありません。

コツコツと努力し、成績UPを目指しましょう！